

2010年7月9日
郵便局株式会社 東北支社

オリジナルフレーム切手セット
「遠野物語 100周年記念『水木しげるの遠野物語』」
の販売を開始します

郵便局株式会社 東北支社（仙台市青葉区一番町1-1-34、支社長 上田 伸）は、下記のとおり、オリジナルフレーム切手セットの販売を開始します。

記

1 切手の概要

名 称	遠野物語 100周年記念『水木しげるの遠野物語』
販売開始日	2010年7月23日（金）
販売部数	5,000部（予定）
販売郵便局	岩手県内の全郵便局（簡易郵便局を除きます）計308局
商品内容	(1) オリジナルフレーム切手（80円切手×10枚）1シート (2) 切手解説書 1部
販売単位	上記商品内容を1セットとして販売します。
販売価格	1セット 1,400円

2 切手デザイン等
別添のとおり

3 その他

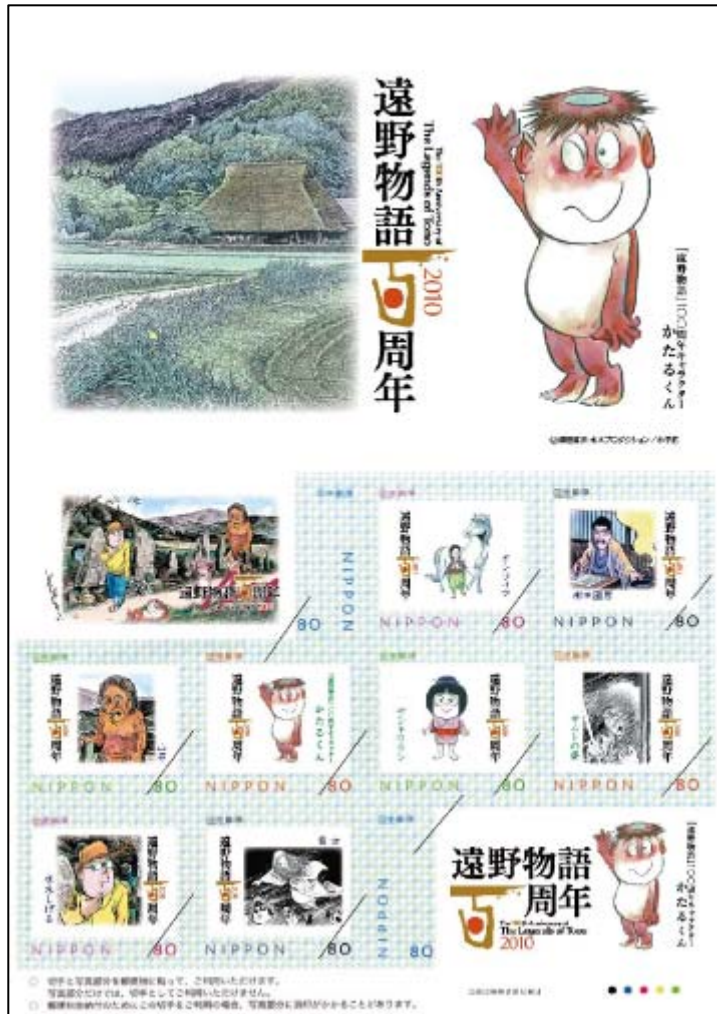
本フレーム切手は、7月25日（日）より郵便局ホームページ「郵便局の通販ショップ」でもお取り扱いします。（<http://www.postal-jp.com/psc/goods/index.html>）

※なお、「郵便局の通販ショップ」でお取り扱いするフレーム切手には販売価格（1,400円）のほかに郵送料等が加算されます。

以上

【報道関係の方のお問い合わせ先】 郵便局株式会社東北支社企画部（広報担当） 電話：（直通）022-267-7354	【お客さまのお問い合わせ先】 郵便局株式会社東北支社営業本部（郵便担当） 電話：（直通）022-267-7666
---	--

※切手デザイン



※解説書

遠野物語100周年

The Legends of Ise 2010

平成22年(2010)6月14日に藤田蘭房著「遠野物語」が発刊100周年を迎えました。

「遠野物語」

1910年(明治43年)7月1日、遠野の田舎に生まれた蘭房が、25歳の若さで「遠野物語」を刊行した。

二人の交流が契機となり、蘭房は『遠野物語』を著すことになった。この4冊組は、100周年の記念として、平成22年(2010)6月14日に復刊された。

蘭房は「遠野物語」の執筆に際して、数々の伝説や民間話を採り入れた。この中で、蘭房は遠野の伝説や民間話を採り入れた。蘭房は、遠野の伝説や民間話を採り入れた。蘭房は、遠野の伝説や民間話を採り入れた。

著者 柳田泉
— 日本民俗学の父

蘭房と同じく、遠野の田舎に生まれた。1890年(明治23年)7月1日、遠野の田舎に生まれた。1890年(明治23年)7月1日、遠野の田舎に生まれた。

読者 宮沢賢治
— 自然現象の魔術師

賢治は、遠野の田舎に生まれた。1896年(明治29年)1月23日、遠野の田舎に生まれた。1896年(明治29年)1月23日、遠野の田舎に生まれた。

《切手解説》

1. 遠野の風景(遠野の田舎)
2. 遠野の伝説(遠野の伝説)
3. 遠野の民間話(遠野の民間話)
4. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
5. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
6. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
7. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
8. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
9. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)
10. 遠野のキャラクター(遠野のキャラクター)

「遠野物語」のキャラクター